

「救急の日 市民公開講座」

災害時から日常生活まで いざというときの救急医療を知ろう

日時：令和6年 9月1日(日)／13:30

場所：尾道市総合福祉センター 4階大会議室 (門田町 22 番 5 号)

1 月に発生した能登半島地震の被災地に行かれた医師や薬剤師から現地での救急医療活動のお話を聞き、いざというときに困らないよう災害時の救急医療について理解を深めることを目的とします。

また、4月に導入された「#7119」の紹介や救急出動の状況、お薬についてなど、災害時だけではなく日ごろからの病気やケガへの対応についても学びます。

災害時から日常生活まで、もしもの時の医療について、考えてみませんか？

(1) 急増する救急出動の状況について

尾道市消防局 警防課長 高原 昌哉 さん

119 番
#7119



(2) 能登半島地震での薬剤師の活動から ～もしもの時の備えについて～

尾道薬剤師会 副会長 串田 慎也 さん

モバイルファーマシー
展示
総合福祉センター入口

(3) 災害急性期の医療体制について ～能登での DMAT 活動経験をふまえて～

JA 尾道総合病院 麻酔科 診療部長 中布 龍一 先生



司会：尾道市医師会理事 宇田 征史 先生

※どなたでもご参加いただけます。

共催：尾道市医師会 因島医師会 尾道市

入場無料

申込不要

後援：三原市医師会 尾道市歯科医師会 因島歯科医師会 尾道薬剤師会 因島薬剤師会

問合せ先 尾道市健康推進課 医療政策係

電話 (0848) 24-1961 FAX (0848) 24-1966